



AIMMS

インストール・ガイド

AIMMS 3.11 対応

2011 年 8 月 10 日版

株式会社 オクトーバー・スカイ



目次

はじめに.....	1
1. インストールキットのダウンロード.....	1
2. ダウンロードしたインストールキットの内容.....	1
3. インストールの実行.....	2
3.1 インストール・モジュールの実行.....	2
3.2 サードパーティ・モジュール.....	2
4. ライセンスのインストール、移設、更新.....	3
4.1 ライセンスの保護方法.....	3
4.2 パーソナル・ノードロック.....	3
4.3 ライセンスのインストール：パーソナル・ノードロック.....	4
4.4 マシン・ノードロック.....	5
4.5 ネットワーク・ライセンス・マネージャの起動：マシン・ノードロック.....	6
4.6 ライセンスの適用範囲.....	9
4.7 マシン情報.....	9
4.8 ライセンスの移設.....	9
4.9 ライセンスの更新.....	10
4.10 ライセンスが永久に無効となる操作.....	11
<お問い合わせ先>	12



はじめに

この文書は、弊社ウェブサイトからダウンロードしたインストールキットによる、AIMMS のインストール、およびライセンスのアクティベートについて説明します。

1. インストールキットのダウンロード

まず、オクトーバー・スカイのウェブサイト <http://www.octobersky.jp/>の“メンバー登録” ページで、ID およびパスワードを取得してください。次にメンバーページにログインして、プラットフォームに合わせたインストールキットをダウンロードしてください。ダウンロード先は、どこでも構いません。

弊社のサイトには、AIMMS 3.11 の以下の OS に対応したインストールキットを用意しています。

Windows 32bit

Windows 64bit

各インストールキットは、インストール時に使うファイル一式を圧縮したものです。

現在の AIMMS には、日本語が扱える Unicode 版と扱えない Ascii 版がありますが、弊社のサイトには Unicode 版だけを載せています。

2. ダウンロードしたインストールキットの内容

・ Windows 32bit

以下ふたつのインストール・モジュールと、

`AimmsUnicode-3.11.x.xxxxx.msi`

`AimmsUnicode-3.11.x.xxxxx -setup.exe`

注) x.xxxxx の部分は数字で、マイナーバージョンのバージョン識別に使われます。

以下ふたつのサードパーティ・モジュールのインストール・モジュールを格納したフォルダが含まれています。

`dotnetfx`

`vcredist_x86-SP1-2`

・ Windows 64bit



以下ふたつのインストール・モジュールと、

`AimmsUnicode-3.11. x.xxxxxx -x64.msi`

`AimmsUnicode-3.11. x.xxxxxx -x64-setup.exe`

注) `x.xxxxxx` の部分は数字で、マイナーバージョンのバージョン識別に使われます。

以下 3 つのサードパーティ・モジュールのインストール・モジュールを格納したフォルダが含まれています。

`dotnetfx_x64`

`msxml6_x64`

`vcredist_x64-SP1-2`

3. インストールの実行

3.1 インストール・モジュールの実行

各 OS に対してふたつずつあるインストール・モジュールのいずれかを使って、AIMMS を稼働させるコンピュータに、AIMMS をインストールしてください。環境によってはまれに、`msi` という拡張子を持つものが使えないことがありますので、この場合は...`setup.exe` をお使いください。

3.2 サードパーティ・モジュール

AIMMS を使うには、Microsoft 社製の以下 3 つのものがが必要です。

`dotnetfx`

`msxml6`

`vcredist`

32bit のインストールキットに `msxml6` が含まれないのは、この機能が AIMMS 本体に組み込まれているためです。

これらのモジュールは、ユーザの事情によっては AIMMS インストール前にインストールされていることがあり、この場合、改めてインストールする必要はありません。

これらのモジュールには、AIMMS のインストール時に必用に応じて自動でインストールされるものと、自動ではインストールされないものがあります。

自動ではインストールされないものをインストールしておかないと、AIMMS がその機能を使う時に“インストールされていない”ことを示す警告が表示されます。それまではインストール不要ですが、インストール状況を調べたうえで事前にインストールしておけば、この警告は未然に防げます。



これらのインストールに関する詳細は、Microsoft のウェブサイトをご覧ください。

4. ライセンスのインストール、移設、更新

ライセンスに関する以下の操作は全て、コンピュータがインターネットに接続された状態で行ってください。

4.1 ライセンスの保護方法

AIMMS のライセンス保護方法には、以下の 2 種類があります。

4.2 パーソナル・ノードロック

ひとりのユーザが、ライセンスを移設せず、好きな時に好きなコンピュータ上で AIMMS を使うことを想定したライセンス保護方法です。

使用するコンピュータを変更するためには、以下の操作が必要です。

- ・使う可能性のある全てのコンピュータに、同一ライセンスをパーソナル・ノードロックでインストールする。
- ・使い始める時に、ライセンスを activate する。
- ・使い終わったら、ライセンスを deactivate する。

更新操作

このタイプのライセンスは 60 日ごとの更新が必要ですが、期限が近付くと、1 日に 1 回、AIMMS の販売元がインターネット経由で自動更新を試みます。この時 AIMMS を使っていないと自動更新ができず、それが何回か続くとライセンスが一時的に無効になることがあります。しかしその場合でも、申請すれば AIMMS の販売元が手動で復元しますので、ライセンス自体が無効になることはありません。

コンピュータ変更の頻度制限

24 時間に 3 回まで、変更が可能です。

マシン・ノードロックへの変更

ユーザ自身の操作によっていつでも変更が可能です。再びパーソナル・ノードロックに戻すには、AIMMS 販売元での操作が必要です。



4.3 ライセンスのインストール : パーソナル・ノードロック

AIMMS のインストールによってデスクトップに作られた AIMMS のアイコンをクリックして、AIMMS を起動してください。まだ正当なライセンスを持っていない環境では、ライセンス登録のための以下のダイアログが自動的に開きます。



ここで、"Install a Single User AIMMS License"をクリックして、"次へ(N)"を押してください。すると、以下のダイアログが表示されて、"License Number"の入力を求めてきます。



License Number

Please enter the License Number of your AIMMS License.

License Number:

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ

ここで、弊社からお知らせしたライセンス番号を入力して、“次へ(N)” ボタンを押してください。

次に、“Activation Code” の入力を求めてきますので、弊社からお知らせしたアクティベーションコードを入力（メールからカットアンドペースト）して、“次へ(N)” ボタン を押してください。

"License Number"と"Activation Code"は対になって発行されますので、複数のライセンスを入手された場合は、対を無視しないでください。

これでライセンスのアクティベーションは完了し、AIMMS を使用できるようになります。

"License Number"と"Activation Code"は、他のコンピュータへの移設時に必要ですので、保存をお願いします。

4.4 マシン・ノードロック

AIMMS をサーバ・アプリケーションとして使うことを想定したライセンス保護方法です。

更新操作なしで有効性が持続します。

コンピュータの変更は、365 日間で 3 回まで可能です。

パーソナル・ノードロックへの変更には、AIMMS 販売元での操作が必要です。

この方式では、サーバ上で、ネットワーク・ライセンス・マネージャ（ライセンス・サーバまたはライセンス・マネージャと表示されることもあります）というプログラムの起動が必要です。

このプログラムは、以下のサイトからダウンロードし、インストールしてください。

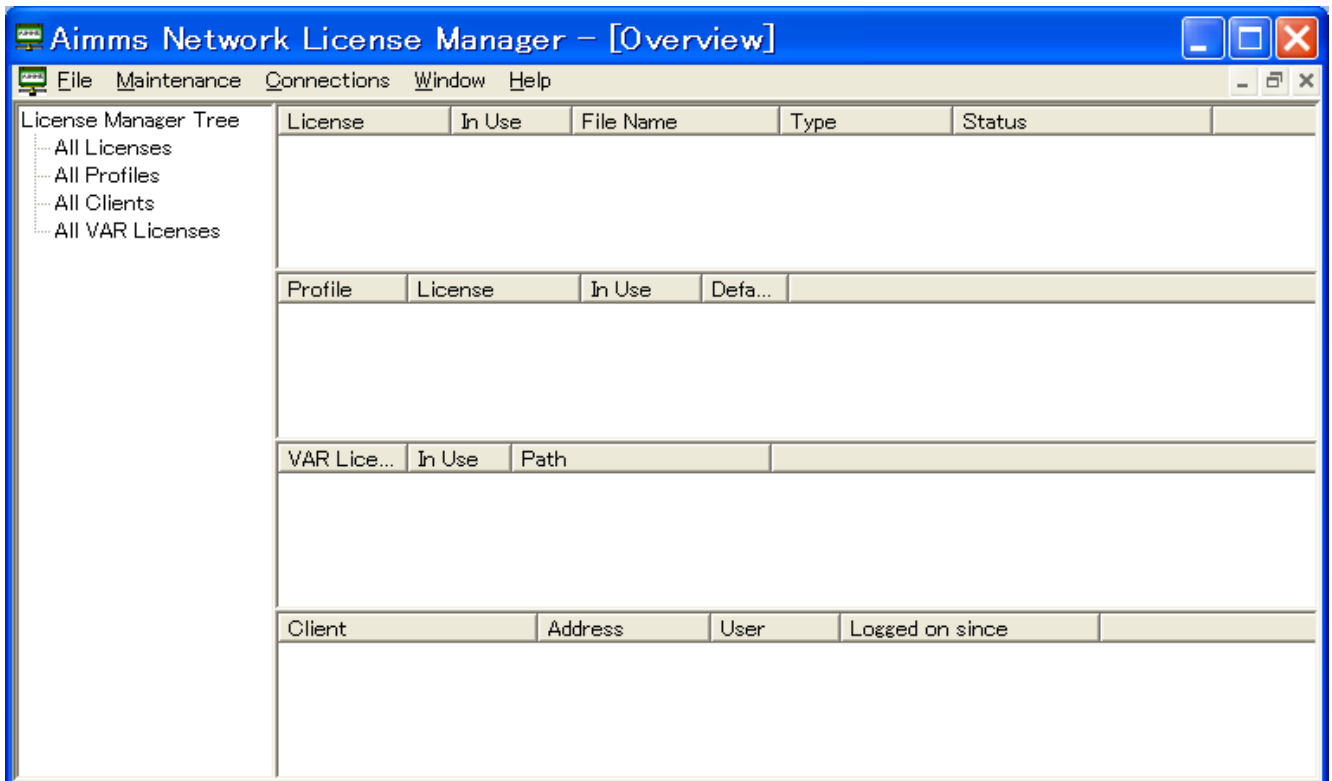
<http://www.aimms.com/downloads/aimms/download-aimms/aimms-network-licens>



4.5 ネットワーク・ライセンス・マネージャの起動：マシン・ノードロック

ネットワーク・ライセンス・マネージャを、“スタート” から起動してください。

すると以下の画面が表示されますので、“Maintenance”から“Maintenance mode”を選択してください。



この状態で、“Maintenance” → “License” → “License Configuration”を選択してください。”

すると以下のダイアログが表示されますので、ここで、弊社からお知らせしたライセンス番号を入力して、“次へ(N)” ボタンを押してください。

A screenshot of a Windows-style dialog box titled "License Number". The dialog has a blue title bar with a close button (X) in the top right corner. The main area is light beige and contains the text "Please enter the License Number of your AIMMS License." Below this is a text input field with the label "License Number:" and a placeholder showing three dots. At the bottom of the dialog, there are four buttons: "< 戻る(B)", "次へ(N) >", "キャンセル", and "ヘルプ".

次に、"Activation Code" の入力を求めてきますので、弊社からお知らせしたアクティベーションコードを入力（メールからカットアンドペースト）して、“次へ(N)” ボタン を押してください。

"License Number"と"Activation Code"は対になって発行されますので、複数のライセンスを入手された場合は、対を無視しないでください。

その後、“Maintenance” から “Maintenance mode” をはずしてください。

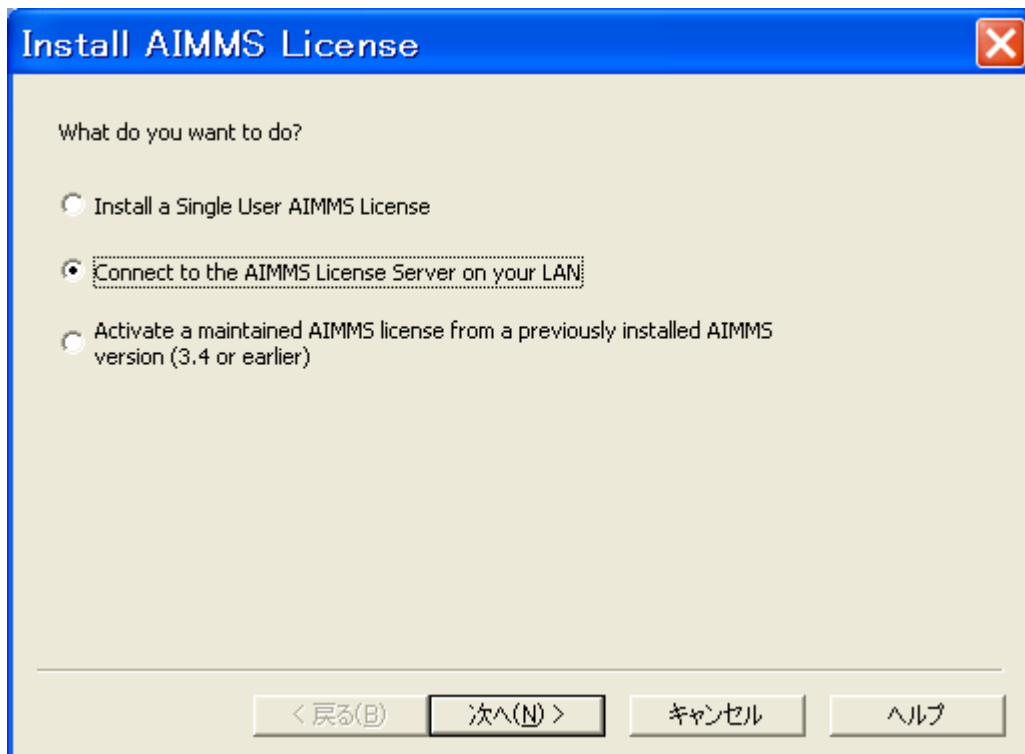
これでライセンスのアクティベーションは完了し、AIMMS のサーバライセンス機能が使用できるようになります。

"License Number"と"Activation Code"は、他のコンピュータへの移設時に必要ですので、保存をお願いします。

4.5 各クライアントへのライセンスのインストール：マシン・ノードロック

AIMMS のインストールによってデスクトップに作られた AIMMS のアイコンをクリックして、AIMMS を起動してください。まだ正当なライセンスを設定していない環境では、ライセンス登録のための以下のダイアログが自動的に開きます。

以下の操作は、AIMMS を使うすべてのコンピュータ上で実行してください。



ここで、"Connect to the AIMMS License Server on your LAN"をクリックして、"次へ(N)"を押してください。

次に以下のダイアログが表示されますので、ここでネットワーク・サーバ・ライセンスをインストールしたサーバを指定して、"次へ(N)"を押してください。



The image shows a Windows-style dialog box titled "Connect to AIMMS License Server". The dialog has a blue title bar with a red close button (X) in the top right corner. The main area has a light beige background and contains the following text: "To successfully connect to your AIMMS License Server that is installed on a server in your LAN, you require the following information (contact your system administrator):". Below this text are three input fields: "Server Name or IP-address:" with an empty text box, "Port Number:" with a text box containing "3400", and "Profile (optional):" with an empty text box. At the bottom of the dialog, there are four buttons: "< 戻る(B)", "次へ(N) >", "キャンセル", and "ヘルプ".

これで、AIMMS をクライアントとして使えるようになります。

4.6 ライセンスの適用範囲

AIMMS のライセンスは、1 台のコンピュータ上の全ての AIMMS (Unicode 版、Ascii 版、異なるバージョン番号) に対して共通に有効です。したがって、ひとつの版に対してライセンスをアクティベートすれば、その後、同一コンピュータ上の他の版に対してアクティベートする必要はありません。

4.7 マシン情報

AIMMS のライセンスに、マシンの情報は組み込まれていませんので、他のコンピュータへの移設が可能です。しかし間違った操作をするとライセンスが永久に無効となり、移設できなくなることがありますので、ご注意ください。

同じハードウェアでも、ハードディスクを初期化した場合などは別のマシンと見なされますので、ライセンスの移設が必要です。

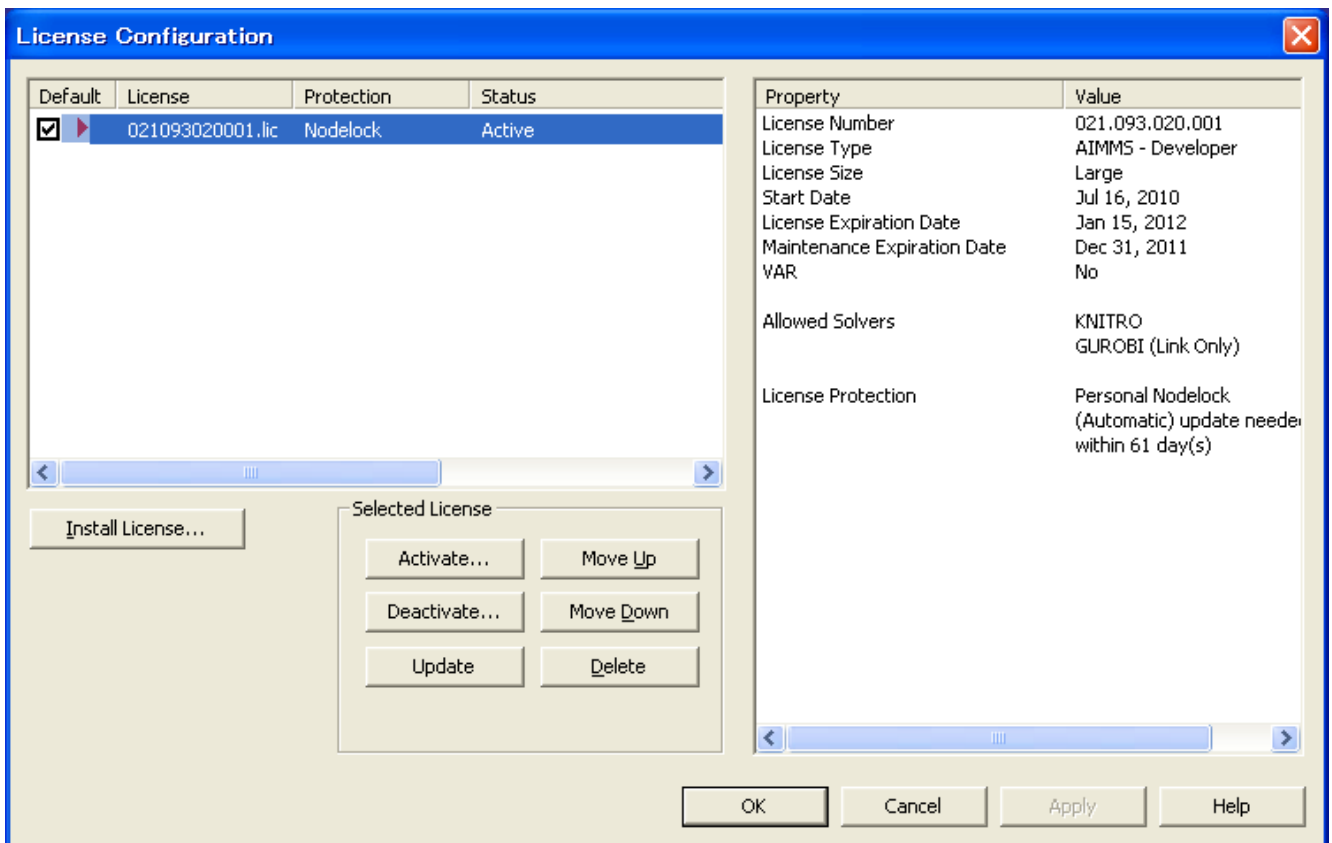
4.8 ライセンスの移設

インストール後のライセンスは他のコンピュータに移設が可能で、移設にあたって申請や許可は不要です。移設の操作は、以下の 2 段階で行います。



・第1段階：旧コンピュータ上での削除

Tools → License → License Configuration で表示される以下のダイアログで、左上の License 一覧中の移設したいライセンスを選択してください。その後、“Deactivate..” ボタンを押してください。この操作によって、このライセンスはインストールされていない状態に戻ります。



・第2段階：新コンピュータへのインストールまたは Activate

第1段階終了後は、そのライセンスはどのコンピュータでも有効でない状態ですので、ここからの操作は新規のインストール、または Activate の実行です。

ライセンスを一度インストールした後で Deactivate したコンピュータでは、License Configuration のダイアログ（上図）でライセンスを選択し、“Activate...” ボタンを押すだけで、選択されたライセンスが有効になります。

4.9 ライセンスの更新

ライセンスの有効期限を更新するには、AIMMS の開発元にあるライセンス台帳上で有効期限が更新されたことを確認後、License Configuration ダイアログ中の“Update” ボタンを押してください。この操作によって、ライセンス台帳上の有効期限が、お使いのコンピュータにコピーされます。



4.10 ライセンスが永久に無効となる操作

- ・ライセンスを deactivate せずに、コンピュータがクラッシュした場合、廃棄または初期化された場合。
ライセンスの deactivate は他のコンピュータからではできないため、このライセンスは永久に deactivate できなくなり、使えなくなります。
- ・ License Configuration ダイアログで、“Delete” ボタンを押した場合。
このボタンは、AIMMS の開発元にあるライセンス台帳から削除するためのものですので、このライセンスは消滅します。

ライセンスが使えなくなった場合は、株式会社オクトーバー・スカイにご相談ください。

以上



<お問い合わせ先>

(1) ライセンス申請

以下のメールアドレスへライセンスを申請してください。折り返しライセンス・キーコードをお送りいたします。

なお、AIMMS のライセンスはマシン情報を組み込んでいませんので、ライセンス・キーコード取得にあたり、マシン情報を送っていただく必要はありません。

ライセンス・キーコード申請メール： license@octobersky.jp

(2) 技術的なお問い合わせ

インストール方法やご使用に際しましてのご質問は、下記の弊社サポートメールまたはお電話にてお問い合わせ下さい。

株式会社オクトーバー・スカイ

技術サポート担当

サポート時間： 平日 10:00~18:00

サポートメール： aimms-support@octobersky.jp

電話： 042-207-3020

AIMMS はオランダ Paragon Decision Technology B.V.の開発製品です。

AIMMS インストール・ガイド 3.11-20110810